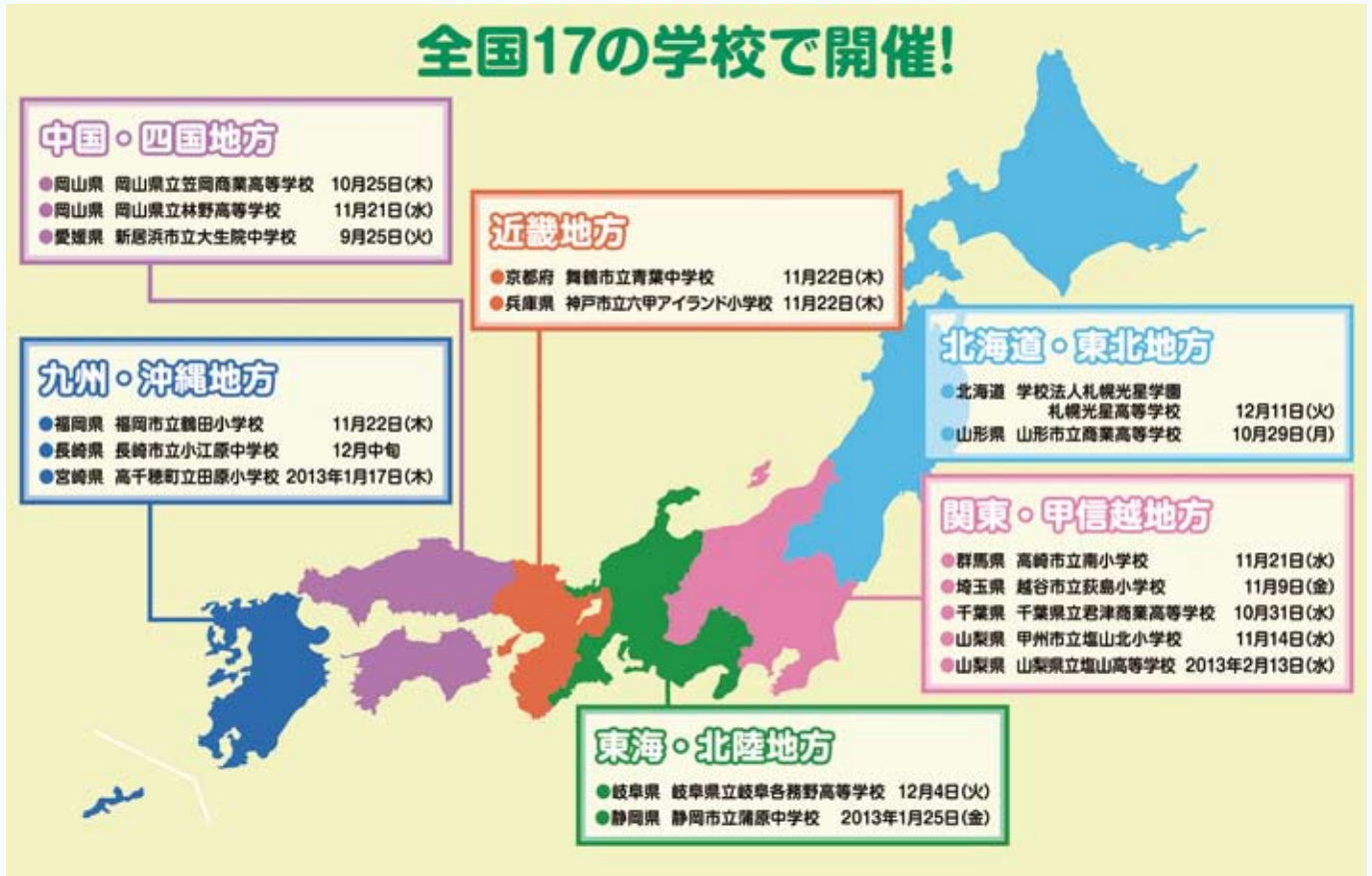


金融教育公開授業 (2012年9月～2013年2月)

全国15道府県の17校 (小学校、中学校、高等学校) で開催中です。



金融教育は、子どもたちの「生きる力」を養う上で有効な教育です。学校の先生方はお金を手がかりにどんな授業を進めているのでしょうか?

昨年度は「見直そうわたしたちの買物」「金利を計算してみよう」「市場経済と金融」「社会人になるための経済学」といった授業が公開されました。今年度も、開催校の先生方による工夫を凝らした授業が公開されるほか、金融教育の専門家による講演会も開催されます。

学校で取り組まれる金融教育がより一層実りあるものになるためには、ご家庭や地域の方々との協力が重要です。保護者や各地域にお住まいの皆さま、金融教育公開授業にぜひ一度お運びください。

参観をご希望の場合は、開催地の道府県金融広報委員会へご照会ください。



3年生の公開授業
「見直そう わたしたちの買物」の模様



公開授業
「市場経済と金融」の模様

参加者からは以下のような感想が寄せられています。(アンケートより)

- 「親としてお金の教育を考える良い機会になった」(保護者の方)
- 「お金の大切さがわかった。これからはよく考えて物を買おうと思った」(児童)
- 「金融教育は社会に出ていく上で大切な勉強だと思った」(生徒)

学校における金融教育公開授業の開催に関する情報は、知るぽるとホームページに掲載されていますので、こちらをご覧ください。

<http://www.shiruporuto.jp/event/2012/12jugyo/>